

インスリンポンプ・持続グルコース測定器は 磁気の影響を受ける可能性があります。 検査前に必ず取り外しをお願いいたします。

インスリンポンプ

ミニメド620G/640G/770G
インスリンポンプ
日本メドトロニック(株)



パラダイムインスリンポンプ
712/722
日本メドトロニック(株)



メディセーフウィズ
テルモ(株)



TOP-8200
(株)トップ



持続グルコース測定器 (CGM/FGM)

ミニメド620G/640G/770G
トランスミッタ ガーディアンコネクト
日本メドトロニック(株)



Dexcom G4 PLATINUMシステム
Dexcom G6 CGMシステム
テルモ(株)



FreeStyle リブレセンサー
FreeStyle リブレ Pro センサー
アボットジャパン(同)



取り外しが必要なもの

療法	製品名	装着・携帯しているもの	X 線	CT	MRI
インスリンポンプ	ミニメド620G/640G/770G インスリンポンプ パラダイムインスリンポンプ712/722	注入セット	必要なし	必要なし	必要なし
		ポンプ本体	必要	必要	必要
	メディセーフウィズ	注入セット(パッチ)	必要	必要	必要
		ポンプ	必要	必要	必要
	TOP-8200	注入セット	必要なし	必要なし	必要
CGM	ミニメド620G/640G/770G トランスミッタ ガーディアンコネクト	ポンプ本体	必要	必要	必要
		トランスミッタ	必要	必要	必要
		センサー	必要	必要	必要
	Dexcom G4 PLATINUMシステム Dexcom G6 CGMシステム	センサー	必要	必要	必要
		トランスミッタ	必要	必要	必要
isCGM	FreeStyle リブレセンサー FreeStyle リブレ Pro センサー	センサー	必要	必要	必要
		センサー	必要	必要	必要

各製品の使用方法については各社コールセンターまでお問い合わせください。

日本メドトロニック株式会社 日本メドトロニック24時間サポートライン TEL: 0120-56-32-56 受付時間 24時間365日受付

テルモ株式会社 テルモ・コールセンター TEL: 0120-76-8150 CGM・血糖測定システム等 24時間365日受付
TEL: 0120-84-1214 インスリンポンプ専用 24時間365日受付

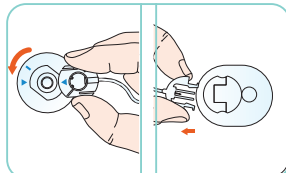
株式会社トップ TEL: 0120-74-5510 24時間365日受付

アボットジャパン合同会社 お客様相談窓口: 0120-37-8055 受付時間: 【月曜～金曜】8:00-20:00、【祝日】8:00-17:00
お客様相談窓口メールアドレス(常時受付): adc-cs.jp@abbott.com

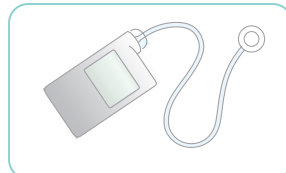
取り外し方法

インスリンポンプ

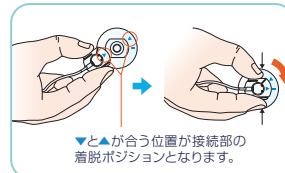
ミニメド620G/640G/770G
インスリンポンプ
パラダイムインスリンポンプ712/722



① 注入セットからチューブを取り外します。

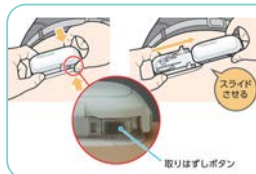


② ポンプとチューブを体から取り外し、清潔な場所に保管します。



③ 検査後、再びチューブを取り付けます。

メディセーフウィズ



① ポンプをパッチから取り外した後、パッチを体からはがします。



② ポンプを清潔な場所に保管します。

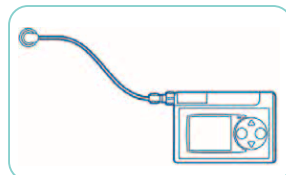


③ 検査後、新しいパッチを取り付けます。

TOP-8200



① 注入セットからチューブを取り外します。



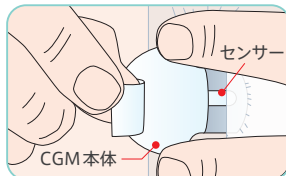
② ポンプを体から取り外し、保管します。



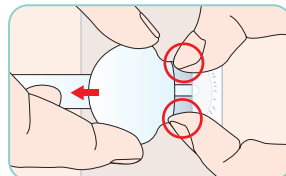
③ 検査後、新しい注入セットを取り付けます。

持続グルコース測定器 (CGM/isCGM)

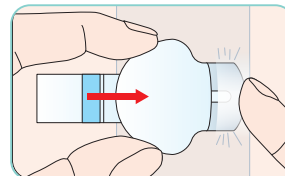
ミニメド620G/640G/770G
トランスミッタ ガーディアンコネクト



① 粘着タブを CGM 本体から慎重に外します。



② センサーから CGM 本体を取り外した後、センサーをそっとはがします。



③ 検査後、新しいセンサーを装着し、CGM 本体をセンサーに取り付けます。

Dexcom G4 PLATINUM システム
Dexcom G6 CGM システム



粘着パッドを皮膚からはがします。

[注意]

センサーが皮膚に付いている状態でトランスミッターをセンサーから外さないこと。

FreeStyle リブレセンサー
FreeStyle リブレ Pro センサー

[注意]

※ センサーには装着期間中の測定データが保存されています。取り外したセンサーの取り扱いについては、かかりつけの医療機関にご相談ください。

※ 新しいセンサーの装着についてもかかりつけの医療機関にご相談ください。



FreeStyle リブレセンサー

FreeStyle リブレ Pro センサー



① センサーの粘着部の端を引き上げて、一回の動作で皮膚からゆっくりとはがします。



② 検査後、新しいセンサーを装着し、起動します。



センサーの粘着部の端を引き上げて、一回の動作で皮膚からゆっくりとはがします。